

あかるいまち 21

No.1568 2022年12月28日
組合員活動推進課 082-532-1264

	12月	2022年度
組合員ふやし	106人	1027人
出資金ふやし	832万円	9,652万円
純増	△10万円	460万円

元気じゃけん定食を作りました ～南区東支部～



12月17日(土)、段原公民館で「人生100年をめざす会」が開催されました。

今回は広島市安芸区考案の元気じゃけん定食を作りました。参加者は職員含め11名でした。

メニューは鶏もも肉の彩り野菜、ピーマンの塩昆布炒め、ちりめんじゃこ入りのみそ汁でした。みそ汁に入れる小松菜が余っていたので、主婦の

みなさんの提案により小松菜でも塩昆布炒めを作りました。参加者からは「小松菜の新しいレシピを教えてもらってよかった」「みそ汁にたくさん野菜が入っていて健康的でいいね」など味はもちろんのこといろいろな感想が出ていました。職員から出資や加入の声かけをさせていただいたところ、「これも縁だから」と出資をしてくださり、2022年の締めくくりとして楽しい会となりました。



平和の集い ～横川・三篠支部～



横川三篠支部主催「平和のつどい」を12月19日(月)に開催しました。当日は雪で心配しましたが、8人の参加者で被爆体験伝承者の小泉喜代子さんの貴重なお話を聞くことが出来ました。

当時は被爆したというだけで差別も多く、小泉さんは被爆者であることを隠して生活されていた時もあったそうです。しかし、だまって祈るだけでは伝わらないと、原爆の恐ろしさを、悲惨さを語り

継いでおられます。話を聞いた参加者は、「親や姉兄は話してくれなかった。小泉さんの話がよく聞けて良かった。改めて原爆の悲惨さがよく分かった。」「被爆者の話を聞く大切さ、命の尊さ、平和の大切さを感じ、未来のために私たちがしなければいけないことは何かを考えて行動したい」などの感想がありました。

(伊藤道子)

